### KANAI DRONE SCHOO

スクールカリキュラム

CPD・CPDS講習! キャリア形成助成 申請可!

### 安全講習・基礎トレーニングコース(履修のみ)

### 安全講習

国交省登録カリキュラム 同等の履修が可能 初心者は先ずこちら!

### 座学(6時間)※検定コース同等

- 各種安全管理
- 関係法令
- ケーススタディ
- ドローンの機械構造
- 電波工学
- 気象関係etc





### フライトシミュレータトレーニング (1時間)

パソコンのソフトを利用した操縦練習 (使用ソフト:RealFlight)

### ミニコプタートレーニング (1時間)

市販されているミニコプターを 使用した操縦練習

### 管理者・操縦者が必要な 判断力を養います

受講により国交省登録の 検定コースが時短

### 【添付教材】

- ・JDC公認テキスト、補足資料
- ・フライトシミュレータ(RealFlight)※ソフトのみ
- ・ミニコプター

### 自主練習※講習時間外

(目安:30分/日×7日程度)



### システムトレーニング

#### 座学(3時間)

#### 【導入説明】

- 機体の機能/設定
- 組み立て方
- 操作方法
- アプリケーションの取説/設定

※実際の機体(導入機)



## 機体別 基本操作トレーニング (4時間)

実際の機体(導入機)を使用したトレーニング

- 離陸・着陸
- 上昇、下降、前後、左右移動
- 非GPS環境飛行トレーニング
- カメラ操作
- アプリケーションの 操作練習



# それぞれ個別での受講も可能

(例:座学のみ、シストレのみなど)

赤外線コース 空撮コースなども あります

# KANAI DRONE SCHOOL

スクールカリキュラム

固定翼コース 準備中!

# 応用オプション講習

※履修のみ

※基礎トレ・シストレの内容が身についてからの受講を推奨

### 写真測量オプション講習

### 座学(4時間)

- UAV向け写真測量講習(SfM)
- 自動航行アプリケーションの 説明



### 実技(2時間)

- 写真測量撮影 トレーニング
- 注意事項の説明
- 緊急時対応練習

### 自動航行オプション講習

### 座学(3時間)

- 自動航行についての基礎知識
- 多機能自動航行アプリ



#### 実技(3時間)

- 自動航行トレーニング
- 注意事項の説明
- 緊急時対応練習

### 航空局申請対応オプション講習

#### 座学(4時間)

【各種法令特別講義】

- 申請書記載例の解説
- 航空法以外の各種関係法令 の解説
- ドローンが関わる航空法に ついての事例紹介
- 注意事項の説明
- 安全管理について

### 実技(6時間※各2時間ずつ)

【物件離隔30m未満飛行トレーニング】 【目視外飛行トレーニング】

※自動航行オプション講習受講者を推奨 【夜間飛行トレーニング】



### 飛行経験10時間未満の方も受講可

### 座学はレベル・ご要望に応じてアレンジ可

### お問い合わせ

- はかる未来価値創造コンサルタント -



金井度量衡株式会社

URL : http://www.kanai.co.jp

Mail : i−con@kanai.co.jp

CPD・CPDS講習! キャリア形成助成 申請可!

### KANAI DRONE SCHOOL

スクールカリキュラム



## (国土交通省ド無人航空機構習団体登録 技能検定コース

#### 座学(6時間)

- 各種安全管理
- 関係法令
- ケーススタディ
- ドローンの機械構造
- 電波工学
- 気象関係etc



時間のない方は E-ラーニング受講も可

理解度テスト



### フライトシミュレータトレーニング (2時間)

パソコンのソフトを利用した操縦練習 (使用ソフト:RealFlight)



ミニコプタートレーニング (3時間)

市販されているミニコプターを 使用した操縦練習

自主練習※講習時間外



安全講習・基礎トレを 履修済の方は座学・実技 の時短・費用を控除

みきわめ(RealFlight VTR機能によるビデオ判定)

実機トレーニング(12時間)

みきわめ不合格

みきわめ合格



講習で最大12時間の飛行経験が積めます

#### 基本操縦練習

- 離陸、着陸
- 直線飛行(前後、左右、上昇、下降)
- 対面飛行(前後、左右、上昇、下降) 応用操縦練習
- 8の字飛行、ノーズインサークル
- 非GPS練習

Etc...





自主練習※講習時間外

飛行経歴をお持ちの方は 実技の時短・費用を控除



みきわめ (講師による技能の確認)

みきわめ不合格

みきわめ合格



### 技能検定(約1時間)

JDC担当検定員による操縦技能検定 実機で決められた演技をし、検定員の審査を行う

再受験 ※同日2回まで 受験可





合格

JDCより検定合格証発行

### 平成29年度 KANAI DRONE SCHOOL メニュー

### 【(一社)日本ドローンコンソーシアム(旧ミニサーベイヤーコンソーシアム) 公認 技能検定コース 】

※場所:金井度量衡(実技は指定場所) オンサイト開催:不可

				所要時間		
種別	概要	使用教材(提供教材)	備考	座学	実技	担当講師
				(H)	(H)	
		・航空局記載例等				
座学	安全講習	・テキスト	理解度テストあり	6		吉田雄一
注于		・運用ガイドライン	年所及ノベドのサ	O		<b>Б</b> Ш АЙ
		・他、補足資料				
	フライトシミュレータトレーニング	・フタバ リアルフライト7.5	操作指導		2	市村賢一/松島翔
	ミニコプター トレーニング	• ToyDrone	床1FIII 等		3	"
実技	実機 トレーニング	・MS-06LA/LL 他	シミュレータで技能要件を満たして後、実施		12	吉田雄一/市村賢一
关权			• 検定場所:新潟市内			
	技能検定	・MS-06LA/LL 他	・検定受験同日2回まで保証		1	JDC:指定検定員
			・検定合格時 MSCより検定合格証発行			
		累計時間		6	18	

### 【安全講習・基礎トレーニングコース】

### マルチコプター安全講座 ※場所:金井度量衡 オンサイト開催:別途料金で可能。操縦者、安全運航管理者の両方に必要なスキルを履修します。

				所要	時間	
種別	概要	使用教材 (提供教材)	備考	座学	実技	担当講師
				(H)	(H)	
		・航空局記載例等				
座学	安全講習	・運用ガイドライン		5		吉田雄一
		・他、補足資料	履修証発行			
実技	フライトシミュレータ トレーニング	・フタバ リアルフライト7.5			1	市村賢一/松島翔
关权	ミニコプター トレーニング	• ToyDrone			1	四百 人权四州
		累計時間		5	2	

### システムトレーニング ※場所:金井度量衡(実技は指定場所) オンサイト開催:別途料金で可能(但し、実技会場は要協議)

				所要	時間	
種別	概要	使用教材 (提供教材)	使用教材(提供教材)		実技	担当講師
				(H) (H)		
座学	基本設定/運用/保守 座学	・機体マニュアル/関連マニュアル	履修証発行	3		市村賢一/松島翔
実技	機体別 基本操作トレーニング	・持ち込み機/スクール保有機	<b>投廖証</b> 先1」		4	印列其一/私局剂
		累計時間		3	4	

### 【自動航行 オプション講習】 ※場所:金井度量衡(実技は指定場所) オンサイト開催:別途料金で可能(但し、実技会場は要協議)

	ノノコノ語日』 不物別・並升及重例(天汉は)	日に物が) オンソイド刑律・別処	行並で可能(但し、大汉云物は安伽族)			
				所要時間		
種別	概要	使用教材 (提供教材)	備考	座学	実技	担当講師
				(H)	(H)	
座学	自動航行アプリ/ソフトウェア講座	・独自資料	履修証発行	2		市村賢一/松島翔/荻野祥向
<b>烂于</b>	日刊がいけ、フラインフト・フェブの時任	・各種ソフトマニュアル等	N& № 証.尤1 J	3		印刊员 /位面粉/狄却件问
実技	自動航行 トレーニング(目視内飛行)	・持ち込み機/スクール保有機		·	3	"
		累計時間		3	3	

### 【航空局申請対応 オプション講習】 ※国交省承認スクール ※場所:金井度量衡(実技は指定場所) オンサイト開催:不可

				所要時間			
種別	概要	使用教材 (提供教材)	備考	座学	実技	担当講師	
				(H)	(H)		
座学	各種法令 特別講座	・独自資料	・履修後 弊社より履修証発行	4		吉田雄一	
产于	古怪太节 15加牌庄	・航空局記載例等	・実技は選択制	4		※行政書士:八角浩史	
	物件離隔30m未満飛行トレーニング		・目視外飛行実技は自動航行OP受講者推奨		2	吉田雄一/市村賢一	
実技	目視外飛行トレーニング	・持ち込み機/スクール保有機	-ル保有機		2	"	
	夜間飛行トレーニング				2	"	
		累計時間		4	6		

### 【SfM オプション講習】 ※場所:金井度量衡(実技は指定場所) オンサイト開催:不可

				所要時間			
種別	概要	使用教材	備考	座学	実技	担当講師	
				(H)	(H)		
座学	UAV向け 写真測量(sfm)講習(基礎座学2H/解析	・独自資料/スクール保有ソフト	・履修後 弊社より履修証発行	4	吉田雄一/八幡竜七	吉田雄一/八幡竜也/松島翔	
注于	eH)	・各種ソフトマニュアル等	・実技は自動航行OP受講者のみ	7		古山雄 /八幡电巴/拉岛州	
実技	写真測量撮影 トレーニング	・持ち込み機/スクール保有機			2	市村賢一/松島翔	
XIX		אוירייייייייייייייייייייייייייייייייייי			J	八幡竜也	
		累計時間		4	3		

<sup>※</sup>内容は予告なく変更することがあります。

#### 航空局ホームページに掲載されている講習団体を管理する団体

管理団体名	管理者氏名	連絡先及び所在地	管理する講習団体	管理する講習団体の技能認証に含む飛行形態	HP掲載日	備考
株式会社エンルート	瀧川 正靖	E-mail: info@enroute.co.jp 電話番号:048-423-0126 所在地: 埼玉県朝霞市	1 団体	■人又は家屋の密集している地域の上空 ■人又は物件と30mの距離が確保できない飛行 ■進入表面、転移表面若しくは水平表面又は延長進入表面、円錐表面若しくは外側水平表面の上空の空域 ■地表又は水面から150m以上の高さの空域 ■夜間飛行 ■目視外飛行 ■催し場所上空の飛行 ■危険物の輸送 ■物件投下	平成 29 年 6 月 1 日	_
DJI JAPAN 株式会社	吳 韜	E-mail: djicamp@dji.com 所在地:東京都港区	10 団体	■人又は家屋の密集している地域の上空 ■人又は物件と30mの距離が確保できない飛行 ■進入表面、転移表面若しくは水平表面又は延長進入表面、円錐表面若しくは外側水平表面の上空の空域 ■地表又は水面から150m以上の高さの空域 □夜間飛行 □目視外飛行 ■催し場所上空の飛行 □危険物の輸送 □物件投下	平成 29 年 6 月 1 日	_
ドローン検定協会株式会社	山下 壱平	E-mail: info@drone-kentei.com 電話番号: 0942-85-9737 所在地: 佐賀県鳥栖市	4 団体	■人又は家屋の密集している地域の上空 ■人又は物件と30mの距離が確保できない飛行 ■進入表面、転移表面若しくは水平表面又は延長進人表面、円錐表面若しくは外側水平表面の上空の空域 ■地表又は水面から150m以上の高さの空域 ■夜間飛行 ■目視外飛行 ■催し場所上空の飛行 □危険物の輸送 □物件投下	平成 29 年 7 月 1 日	_
一般社団法人ドローン操縦士協会(DPA)	小林 一郎	電話番号:03-6450-6402 E-mail: info@d-pa.or, jp 所在地:東京都渋谷区	17 団体	■人又は家屋の密集している地域の上空 ■人又は物件と30mの距離が確保できない飛行 ■進入表面、転移表面若しくは水平表面又は延長進入 表面、円錐表面若しくは外側水平表面の上空の空域 ■地表又は水面から150m以上の高さの空域 ■夜間飛行 ■目視外飛行 ■催し場所上空の飛行 ■危険物の輸送 ■物件投下	平成 29 年 6 月 1 日	_
一般社団法人日本ドローンコンソーシア ム	野波 健蔵	電話番号:043-287-5470 FAX:043-287-5472 E-mail:	6 団体	■人又は家屋の密集している地域の上空 ■人又は物件と30mの距離が確保できない飛行 ■進入表面、転移表面若しくは水平表面又は延長進入表面、円錐表面若しくは外側水平表面の上空の空域 ■地表又は水面から150m以上の高さの空域	平成 29 年 8 月 1 日	_

		school@idc, or. jp 所在地: 千葉県千葉市		■夜間飛行 ■目視外飛行 ■催し場所上空の飛行 □危険物の輸送 □物件投下		
公益財団法人 日本航空教育協会	梅沢 重雄	電話番号:0551-28-7651 E-mail: h-shimura@jaaw.ac.jp 所在地: 山梨県甲斐市	1 団体	■人又は家屋の密集している地域の上空 ■人又は物件と30mの距離が確保できない飛行 ■進入表面、転移表面若しくは水平表面又は延長進入表面、円錐表面若しくは外側水平表面の上空の空域 ■地表又は水面から150m以上の高さの空域 ■夜間飛行 ■目視外飛行 ■催し場所上空の飛行 ■危険物の輸送 ■物件投下	平成 29 年 7 月 1 日	_
一般社団法人日本 UAS 産業振興協議会 (JUIDA)	鈴木 真二	E-mail: info@uas-japan.org 所在地:東京都千代田区	19 団体	■人又は家屋の密集している地域の上空 ■人又は物件と30mの距離が確保できない飛行 ■進入表面、転移表面若しくは水平表面又は延長進入表面、円錐表面若しくは外側水平表面の上空の空域 ■地表又は水面から150m以上の高さの空域 □夜間飛行 □目視外飛行 ■催し場所上空の飛行 ■危険物の輸送 □物件投下	平成 29 年 6 月 1 日	

	JUIDA 認定 安全管理者証明証	E-mail: uav- support@star.fielding.nec. co.jp 所在地:東京都港区	<ul><li>■地表又は水面から 150m 以上の高さの空域</li><li>□夜間飛行 □目視外飛行 ■催し場所上空の飛行</li><li>■危険物の輸送 □物件投下</li></ul>			
株式会社NSi真岡 (DJI CAMP)	DJI CAMP DJI インストラクター 技能認定講習 DJI スペシャリスト技 能認定講習	E-mail: nsi- tochigi@major.ocn.ne.jp 所在地:栃木県芳賀郡	■人又は家屋の密集している地域の上空 ■人又は物件と 30mの距離が確保できない飛行 ■進入表面、転移表面若しくは水平表面又は延長進入表面、下野業表面若しくは外側水平表面の上空の空域 ■地表又は水面から 150m 以上の高さの空域 □夜間飛行 □目視外飛行 ■催し場所上空の飛行 □危険物の輸送 □物件投下	平成 29 年 7 月 1 日	DJI JAPAN 株式会社	_
一般社団法人 LSA	ドローン操縦士 回転翼3級	電話番号:03-6661-6692 http://lsa-japan.org/ E-mail: info@lsa-japan.org  所在地:東京都江東区	■人又は家屋の密集している地域の上空 ■人又は物件と30mの距離が確保できない飛行 ■進入表面、転移表而者しくは水平表而又は延長進入表面、円錐表面者しくは外側水平表面の上空の空域 ■地表又は水面から150m以上の高さの空域 ■夜間飛行 ■目視外飛行 ■催し場所上空の飛行 ■危険物の輸送 ■物件投下	平成 29 年 6 月 1 日	一般社団法人 ドローン操縦士協会 (DPA)	_
おおぞらライフデザイン 株式会社 WDA(若狭小浜 ドローン協会)事務局	WDA ドローン 操縦者技能証明	電話番号:0770-64-5622 http://www.old-inc.com/ E-mail: info@old-inc.com  所在地:福井県小浜市	■人又は家屋の密集している地域の上空 ■人又は物件と30mの距離が確保できない飛行 ■進入表面、転移表面若しくは水平表面又は延長進入表面、円錐表面若しくは外側水平表面の上空の空域 ■地表又は水面から150m以上の高さの空域 ■夜間飛行 ■目視外飛行 ■催し場所上空の飛行 ■危險物の輸送 ■物件投下	平成 29 年 6 月 1 日	-	_
KANAI DRONE SCHOOL	JDC 公認技能検定	電話番号:025-283-8800 http://www.kanai.co.jp/ E-mail: i-con@kanai.co.jp 所在地:新潟県新潟市	■人又は家屋の密集している地域の上空 ■人又は物件と30mの距離が確保できない飛行 ■進入表面、転移表面若しくは水平表面又は延長進入表面、円錐表面若しくは外側水平表面の上空の空域 ■地表又は水面から150m以上の高さの空域 ■夜間飛行 ■目似外飛行 ■催し場所上空の飛行 □危険物の輸送 □物件投下	平成 29 年 8 月 1 日	一般社団法人 日本ドローンコンソ ーシアム	_

一般社団法人 関西ドローン安全協議会	JUIDA 認定 操縦技能証明証 JUIDA 認定 安全管理者証明証	電話番号: 06-6195-8664  http://www.drone- safety.jp/ E-mail: info@drone-safety.jp  所在地: 大阪府大阪市	■人又は家屋の密集している地域の上空 ■人又は物件と30mの距離が確保できない飛行 ■進入表面、転移表面若しくは水平表面又は延長進入表面、円錐表面若しくは外側水平表面の上空の空域 ■地表又は水面から150m以上の高さの空域 □夜間飛行 □目視外飛行 ■催し場所上空の飛行 ■危険物の輸送 □物件投下	平成 29 年 7 月 1 日	一般社団法人 日本 UAS 産業振興協 議会(JUIDA)	_
株式会社 Queen Bee and Drone	JUIDA 認定 操縦技能証明証 JUIDA 認定 安全管理者証明証	電話番号: 054-260-5980 http://queenbee-and- drone.com/ E-mail: info@queenbee-and- drone.com  所在地:静岡県静岡市	■人又は家屋の密集している地域の上空 ■人又は物件と30mの距離が確保できない飛行 ■進入表面、転移表面若しくは水平表面又は延長進入表面、円錐表面若しくは外側水平表面の上空の空域 ■地表又は水面から150m以上の高さの空域 □夜間飛行 □目視外飛行 ■催し場所上空の飛行 ■危険物の輸送 □物件投下	平成 29 年 6 月 1 日	一般社団法人 日本 UAS 産業振興協 議会(JUIDA)	_
株式会社空撮技研	無人航空機操縦技能証明証	電話番号:0875-54-2600 FAX番号:0875-54-5570 https://www.multicopter.coip/ E-mail: info@multicopter.jp 所在地:香川県観音寺市	■人又は家屋の密集している地域の上空 ■人又は物件と30mの距離が確保できない飛行 ■進入表面、転移表面若しくは水平表面又は延長進入表面、円錐表面若しくは外側水平表面の上空の空域 ■地表又は水面から150m以上の高さの空域 ■夜間飛行 ■日視外飛行 ■催し場所上空の飛行 ■危険物の輸送 ■物件投下	平成 29 年 8 月 1 日	-	_
一般財団法人 熊本県ドローン技術振興 協会	無人航空機技能認証	電話番号:096-289-6700 FAX番号:096-289-6700 E-mail: contact@kumamoto-drone, org 所在地:熊本県上益城郡	■人又は家屋の密集している地域の上空 ■人又は物件と30mの距離が確保できない飛行 ■進入表面、転移表面若しくは水平表面又は延長進入表面、円錐表面若しくは外側水平表面の上空の空域 ■地表又は水面から150m以上の高さの空域 ■夜間飛行 ■目視外飛行 ■催し場所上空の飛行 □危険物の輸送 □物件投下	平成 29 年 6 月 1 日	_	_

### 国土交通省航空局 無人航空機講習団体登録 (一社) 日本ドローンコンソーシアム公認 KANAI DRONE SCHOOL 主要講師紹介

#### 【講師】

■氏 名:吉田雄一

役 職:取締役 技術部ゼネラルマネージャー

略 歴: 内閣府 関係省庁 小型無人機に係る環境整備に向けた官民協議会 委員

内閣府 関係省庁 小型無人機の更なる安全確保のための制度設計に関する分科会 委員 国土交通省 改正航空法 運用ルール検討会 委員

経済産業省 無人航空機国際標準化(ISO/TC20/SC16) 国内委員会 委員

(一社) 日本能率協会 国際ドローン展 企画委員会 委員

(一社) 日本ドローンコンソーシアム 運用ルール検討分科会 会長

罗全管理委員会 委員

ガ 技能検定委員会 委員(公認スクール審査員)

別
利活用検討委員会 委員

(一社) 日本産業用無人航空機工業会 マルチロータ委員会 委員

リカス 固定翼委員会 委員

講演:(公社)日本測量協会北陸支部 空間情報技術発表会

(一社) 日本能率協会 第1回国際ドローン展シンポジウム

(公社) 日本技術士会「ドローンによる写真測量技術」

第九管区海上保安本部・新潟県警本部合同 2016 年主要国首脳会議農相会合警備講習会 (公社) 日本測量協会 平成28年度 第48回イブニングセミナー「UAVと3D技術」 新潟県土木部都市整備課「都市公園内のドローン利用の検討」 ほか、多数。

論文:「ドローンの運用に必要な基礎技術の検討」(公社)日本測量協会

「マルチコプターの現状と今後の課題」 日本ロボット学会

「UAV による SfM の現場実装を加速させる取り組み」 (公社) 日本測量協会 「ドローン機体搭載の単独測位 GNSS による exif 情報を用いた SfM の 3D モデル相対精度について」 日本ロボット学会

など。

関係資格:(一社)日本ドローンコンソーシアム 認定資格 ドローン操縦技能認定

第三級陸上特殊無線技士、CALS/EC インストラクター

教育活動: KANAI DRONE SCHOOL 約 120 社 300 名輩出

■氏 名:市村賢一

役 職:技術部 UAV 企画開発主任

関係資格:第三級陸上特殊無線技士、(株) プロドローン主催 PRODRONE アカデミー卒

(一社) 日本ドローンコンソーシアム 認定資格 ドローン操縦技能認定

■氏 名:松島翔

役 職:技術部 UAV 企画開発担当

関係資格: (株) プロドローン主催 PRODRONE アカデミー卒

#### 【講師所属企業ドローン事業概要】

- 2011年:千葉大学工学部 野波研究室と純国産ドローン (ミニサーベイヤー) の開発・事業化に着手。 小型無人航空機 (以下、UAV) による撮影、写真測量業務を本格化。
- 2012年:「ミニサーベイヤーコンソーシアム」(以下、MSC) を発起人として設立(会長:野波健蔵氏)。 新潟市 NIIGATA SKY PROJECT と連携。新潟市をMSC の公共会員として招聘。
- 2013年:千葉大学発ベンチャー「㈱自律制御システム研究所」に出資。

新潟県建設企業経営革新支援事業 採択。

長岡技術科学大学と近接リモートセンシング、営農の共同研究を開始。

中小企業庁 中小企業・小規模事業者ものづくり商業サービス革新事業 採択。

- 2014年:純国産ドローン「ミニサーベイヤー」(現:PF1) 供給開始。
  UAV 全般のコンサルティング/スクール/業務/保守などワンストップサービスを開始。
  KANAI DRONE SCHOOL 開校。
- 2016年:2月 行政書士と提携。ドローン法務コンサルティングを開始。 千葉大学 近藤研と近接リモートセンシング、営農の共同研究を開始(妙高市 新井農場)。
  - 3月 第九管区海上保安本部/新潟県警本部 合同、農相サミット警備における、ドローン分野のアドバイザーとしてドローン警備演習、講習を実施。
  - 4月 MSC、法人格取得。会員数約250団体。
  - 6月 千葉大近藤研・金井度量衡・新井農場にてドローンによる水稲モニタリング開始。
  - 7月 ドローン事業を農薬散布分野まで拡大。
  - 9月 千葉大近藤研・金井度量衡・新井農場によるドローン水稲モニタリング米 新潟県承認 特別栽培農産物「天視の米」(てんしのまい)を新井農場よりプレリリース。
- 2017 年:4月 一般社団法人 MSC を一般社団法人日本ドローンコンソーシアム (JDC) に改組。 ドローンシンクタンクとして始動。会員数約 270 団体。 (株) エアフォートサービス ( <a href="http://www.yamazaki-k.co.jp/airphoto/">http://www.yamazaki-k.co.jp/airphoto/</a> ) と提携、 UAV レーザースキャニング事業、スクール事業を拡充。
  - 5月 (一社) 日本産業用無人航空機工業会(略称: JUAV) 入会
  - 6月 (一社), JDC が国土交通省航空局「無人航空機の講習団体」に登録。
  - 8月 (一社) JDC が国土交通省航空局「無人航空機の管理団体」に登録。 (一社) JDC 公認スクール「KANAI DRONE SCHOOL」が北陸・日本海側東北で唯一 国土交通省航空局「無人航空機の講習団体」に登録。